

## 5章・1節 データの分析

- ① データと度数分布表
- ② 代表値
- ③ 四分位数と箱ひげ図

組	番号	名前

1 次の□をうめなさい。 [国]

- (1) 代表値には、次の値などがある。データの値の合計をデータの値の個数でわった値を□という。データの値を小さい順に並べたとき、中央の値を□という。度数分布表で、度数が最も大きい階級の階級値を□という。
- (2) データの値を小さい順に並べ、中央値を境にして2つに分けたとき、中央値を□という。最小値を含む方のデータの中央値を□という。最大値を含む方のデータの中央値を□という。
- (3) □ = (最大値) - (最小値)  
 □ = (第3四分位数) - (第1四分位数)  
 □ = (四分位範囲) ÷ 2

2 次の資料は、ある国語辞典から任意のページを20選び、各ページの見出し語の個数を調べたものである。 [国]

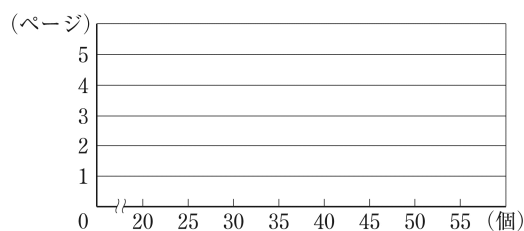
(単位 個)

32	46	47	22	38	42	34	28	49	36
26	36	44	34	42	43	43	33	51	38

(1) 次の表の階級値、度数、相対度数の空らんをうめて、度数分布表を完成しなさい。

個数の階級 (個)	階級値 (個)	度数 (ページ)	相対 度数
20以上～25未満			
25 ～30			
30 ～35			
35 ～40			
40 ～45			
45 ～50			
50 ～55			
計			

(2) 見出し語の個数をヒストグラムに表しなさい。



(3) 見出し語の個数の平均値を求めなさい。

(4) 見出し語の個数の中央値を求めなさい。

(5) (1)でつくった度数分布表から、見出し語の個数の最頻値を求めなさい。

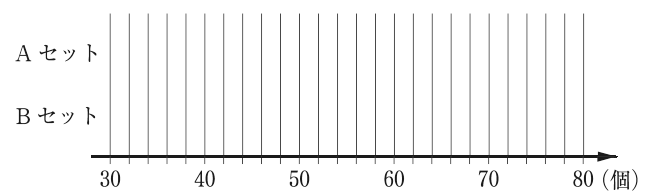
3 次の表は、あるレストランの8日間のAセットとBセットの注文数を示したものである。 [国]

Aセット(個)	51	50	54	53	56	44	46	54
Bセット(個)	66	78	70	44	58	54	40	52

(1) 次の表の空らんをうめなさい。

	Aセット(個)	Bセット(個)
最小値		
第1四分位数		
第2四分位数		
第3四分位数		
最大値		
範囲		
四分位範囲		
四分位偏差		

(2) Aセット、Bセットの注文数を箱ひげ図に表しなさい。



## 5章・1節 データの分析

- ① データと度数分布表
- ② 代表値
- ③ 四分位数と箱ひげ図

組	番号	名前

1 次の□をうめなさい。 [国]

(1) 代表値には、次の値などがある。データの値の合計をデータの値の個数でわった値を **平均値** という。データの値を小さい順に並べたとき、中央の値を **中央値** という。度数分布表で、度数が最も大きい階級の階級値を **最頻値** という。

(2) データの値を小さい順に並べ、中央値を境にして2つに分けたとき、中央値を **第2四分位数** という。最小値を含む方のデータの中央値を **第1四分位数** という。最大値を含む方のデータの中央値を **第3四分位数** という。

(3) **範囲** = (最大値) - (最小値)  
**四分位範囲** = (第3四分位数) - (第1四分位数)  
**四分位偏差** = (四分位範囲) ÷ 2

2 次の資料は、ある国語辞典から任意のページを20選び、各ページの見出し語の個数を調べたものである。 [国]

(単位 個)

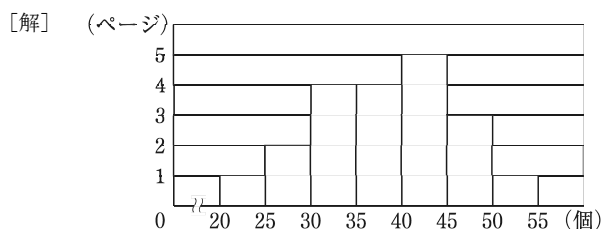
32	46	47	22	38	42	34	28	49	36
26	36	44	34	42	43	43	33	51	38

(1) 次の表の階級値、度数、相対度数の空らんをうめて、度数分布表を完成しなさい。

[解]

個数の階級 (個)	階級値 (個)	度数 (ページ)	相対度数
20以上～25未満	22.5	1	0.05
25～30	27.5	2	0.10
30～35	32.5	4	0.20
35～40	37.5	4	0.20
40～45	42.5	5	0.25
45～50	47.5	3	0.15
50～55	52.5	1	0.05
計		20	1.00

(2) 見出し語の個数をヒストグラムに表しなさい。



(3) 見出し語の個数の平均値を求めなさい。

[解]  $\frac{1}{20} \times (32 + 46 + 47 + 22 + 38 + 42 + 34 + 28 + 49 + 36 + 26 + 36 + 44 + 34 + 42 + 43 + 43 + 33 + 51 + 38)$   
 $= \frac{764}{20}$   
 $= 38.2$  (個)

(4) 見出し語の個数の中央値を求めなさい。

[解] データの値を小さい順に並べると  
 22 26 28 32 33 34 34 36 36 38  
 38 42 42 43 43 44 46 47 49 51  
 中央値は、10番目の値38と11番目の値38の平均値であるから  
 $\frac{38 + 38}{2} = 38$  (個)

(5) (1)でつくった度数分布表から、見出し語の個数の最頻値を求めなさい。

[解] 度数が最も大きい階級は40個以上45個未満である。  
 したがって、最頻値はその階級値**42.5個**

3 次の表は、あるレストランの8日間のAセットとBセットの注文数を示したものである。 [国]

Aセット(個)	51	50	54	53	56	44	46	54
Bセット(個)	66	78	70	44	58	54	40	52

(1) 次の表の空らんをうめなさい。

[解]

	Aセット(個)	Bセット(個)
最小値	44	40
第1四分位数	48	48
第2四分位数	52	56
第3四分位数	54	68
最大値	56	78
範囲	12	38
四分位範囲	6	20
四分位偏差	3	10

(2) Aセット、Bセットの注文数を箱ひげ図に表しなさい。

